

教育目標 しっかり学ぶ子 思いやりのある子 ねばり強い子

our vision 共に夢を叶える学校 keyword 想像できる子の育成

合言葉 わかる気！できる気！その気！

カムイット

猿払村立浅茅野小学校便り 令和2年12月25日発行 第9号

一年を描く時～マイキャリアパスポート～ 猿払村立浅茅野小学校長 荒谷 卓朗

毎朝、実り多き児童の成長が各担任から語られます。日々の「挑戦」のドラマから、これまで積み上げてきた「ねばり強さ」が身に付いてきた様子が窺えます。子どもたちの「やる気」（わかる気、できる気、その気）の源は、ご家庭での温かい支えのおかげだと思います。本校教育の推進に、過分なるご支援・ご協力をいただき心から感謝申し上げます。

さて、年度のまとめに入ります。各学年で習得すべき力をつける授業の質を高めること。特に、高学年には、中学校接続・以降の「将来像を描く」働きかけが大切だと考えています。

CS通信 12月号に特集した6年生の作文からは、キャリア意識の高まりがみられます。キャリア意識とは、よりよい生き方を考え価値観を形成することだと考えます。今で言えば、「3学期の学校生活について考えさせ、目標をもたせること」です。

最近、ねばり強さとは？本当の勇気とは？と考えさせる出来事がありました。『日本一心を揺るがす新聞の社説』（みやざき中央新聞）との出会いです。（著者の水谷もりひとさんが宗谷管内PTAで講演予定でした。）目が釘付けになりました。巻頭を一部紹介します。

「人は自分がインプットした情報に基づいて価値観を形成し、生活や行動をしています。だから情報や言葉って意識して選んで取り入れたほうがいいのです。」

学期末などの節目には、旬な話題から授業をつくることがあります。高学年や中・高生を対象に授業化してほしい記事が掲載されていました。衝撃的な内容です。抜粋引用します。

『高橋まつりと生きた24年』（命を灯す～前編～）（高橋 幸美）

私の娘、高橋まつりは2015年のクリスマスの朝、会社の寮から飛び降りて亡くなりました。24歳でした。（中略）「お母さん、今までありがとう。さようなら。仕事も人生もすべてが辛いです。お母さん、自分を責めないでね。最高のお母さんだから」と書いてありました。びっくりしてすぐに電話を掛けました。「会社なんて辞めてもいいんだから死んじゃだめだよ！」と言いました。娘は元気はなかったけれど、いつもと変わらず「うんうん」と聞いていました。（中略）成績はずっとトップでした。（中略）大手広告代理店に入社を決めました。（中略）娘は退職を考えていると切り出しました。「今週は10時間しか寝ていない。自分で決めるのでお母さんは口出ししないでね。」そのときの私は娘を信じるしかありませんでした。

後編には、「娘がいない中で生きるのは辛い」という言葉が書かれていました。それでも、高橋さんは、自分のような思いをさせたくないという気持ちで、今も過労死をなくすための講演活動を続けています。

この記事を読んで、キャリア意識を育てるって何が大切なのだろうと問い直しました。子どもに「生きる」ことについて、何を伝え、どう問いかけるか。学力をつけて、志願を叶えて、目標達成型の人生を歩むのも一つ。今、この瞬間を大切に生きるのも一つ。そして、時には、どう「逃げる」か、どう「命を灯す」か、考えることも大切だと思うのです。

皆さん、この先、子どもが辛そうな時、どんな言葉をかけますか。家族で過ごすことが増えたこの一年。考える時間や思い悩むことも多いかと思います。子どもの声に耳を傾け対話する中で、大切な命の時間について話題にしていただければ幸いです。良いお年を…。

日頃の学習の成果を誇ることができる運動発表会!

13日(日)に合同運動会の代替行事として、運動発表会を行いました。例年は、保護者家族のみならず、来賓・地域の方にもご覧いただき、参加いただいている行事でしたが、運動会につきましても他の行事と同様、児童とその保護者と家族に限定して、実施しました。

今年度は、内容の方も、これまでの種目ではなく、日頃の体育の授業を中心に種目を変更して実施しました。

観ていただける方が少ない中ではありましたが、子どもたちは、これまで取り組んできたことの成果を見せてくれました。

また、保護者の皆様と一緒にすることができた種目もあり、わずかではありましたが、家族と楽しく過ごせる時間をもつことができたかと思えます。

閉会式では、今年度から取り組み始めた親守詩の表彰も行いました。表彰には猿払村観光協会の方と「さるっぷ」も駆けつけてくれました。

今後の状況はわかりませんが、新型コロナウイルスを気にすることなく、思い切って運動ができる日々が1日でも早くきてくれることを祈りたいです。



1・2年 跳び箱運動



4～6年 テニピン



行事予定

- 1日(金)～3日(日) 閉庁日
- 19日(火) 3学期始業式
(1・2年生は4時間授業)
- 20日(水) 冬休み作品展(～29日)
登校指導
- 21日(木) 登校指導 5時間授業
職員会議
- 22日(金) なかよし号
- 25日(月) 2計測(男子)
- 26日(火) 2計測(女子)
- 27日(水) スキー授業①午前中
- 29日(金) 一輪車検定



1月のスクールバス下校便について

- ・20日は、3学期始業式のため、1・2年生は、4時間授業となります。下校バスは13:30となります。



全校 一輪車



親子で風船運びリレー



児童全員とさるっぷで、
ハイ!チーズ!

クリスマス集会を行いました！

24日にクリスマス集会を行いました。児童会が主催で、クリスマスカードを交換したり、図書班からしおりのプレゼント、みんなで鬼遊びをしたりして楽しく過ごしました。

また、チェルシー先生からもらったクリスマスプレゼントのお礼を学級ごとに渡しました。

盛りだくさんの内容だったクリスマス集会は、2学期最後の行事として、心に残ったのではと思います。



学校閉庁日について

毎年お知らせしていますが、年末も学校閉庁日を設定しています。学校閉庁日の間は、基本的に職員は出勤いたしません。閉庁日明けでも問題のないご連絡は、閉庁日後にお願いいたします。また、学校への急な連絡が必要な場合は、猿払村教育委員会（電話 2-3011）へお願いいたします。

猿払村学校閉庁日

12月29日（火）～1月3日（日）までです。

※村役場及び教育委員会の閉庁日は、12月31日（木）～1月5日（火）までとなっております。

子ども支援センターからのお知らせです。

子ども達や保護者の皆様の悩みを相談できる窓口を開設しています。

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

- ・いじめられている…
- ・学校に行きたいのに行けない…
- ・誰かに聞いてほしい…



そんな時に、相談できる窓口があります。



●電話相談
☎ 0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。



●電話相談
☎ 0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください

センターWebページ



●来所相談
(10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)
子ども相談支援センター
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階
※上記の電話相談で予約してください。

※ センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。

URL: <http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>

体罰に関する調査について

体罰に関する調査用紙を配布しました。

お子さんにとっても大切な調査でもありますのでご協力をお願いします。（詳細については、実施要領をご覧ください。）今年から、Webでの回答も可能です。Webの場合は封筒の提出は必要ありません。Webでの回答は、18日（月）までとなっています。用紙での提出は、1月19日（火）までとなっています。